ライオンズクラブ国際協会
336－A地区 2R4Z

西条

2014－2015
2
No. 452

Topics

新年清祓いの儀
354-D 地区文化交流派遣生帰国報告
スポーツ同好会活動報告

2014-2015 年度　ライオンズクラブ国際協会会長　ジョセフ・プレストン

テーマ　「Strengthen the PRIDE－誇りを高める」

2014-2015 年度ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区ガバナー　　木　内　千　春

スローガン　「新たな気持ちで」We　Serve

キーワード　「ヴィジョン共有」

2014-2015 年度　２Ｒ４Ｚ　西条ライオンズクラブ会長　　伊　藤　正　己

スローガン　「忍耐と寛容の気持ちで　ＷＥ　ＳＥＲＶＥ」

１月第１例会

清祓いの儀

於～石鎚神社

３５４－Ｄ地区　３３６－Ａ地区

文化交流派遣事業

帰　国　報　告

高　橋　瑞　穂

≪１日目≫

飛行機が雪の為、40 分ほど遅れましたが無事仁川へ着いたとき、花束をプレゼントしてくれて、とても歓迎してくれました。
ホームステイ先の seung　hee と車に乗り、夜ご飯を食べに行きました。車の中では、自己紹介をしたり、日本（高松、徳島）に行った際の思い出話を聞きました。
夕食は、プルコギを食べました。LINE を交換したり、ここでみんなの名前を覚えました。
その後、１時間ほど車で移動して、ホストファミリーseung　hee のお家に行きました。
夜 11 時 30 分を過ぎていたのに、お母さんとお父さんが起きていてくれて歓迎してくれました。日本のお土産（私は、資生堂のコスメ、おせんべいセット、ディズニーのお土産）を渡すと、お母さんが日本語教室に通っているようで、字を読みながら説明してくれました。
明日の朝、早い為この日はすぐに就寝・・・ZZZ・・・

≪２日目≫

お母さんが朝ごはんを用意してくれました。ブルーベリーベーグル、ヨーグルトサラダ、卵焼き、覚えて行った韓国語で会話しながら美味しくいただきました。
その後、バスで集合場所へ。派遣生のみんなと一緒に電車を乗り継ぎ、ライオンズの事務所に行き、そこで歓迎会をひらいて下さいました。プレゼントをいただき、日本で準備してきた挨拶文を読みました。みなさん、カタコトの韓国語にもかかわらず、笑顔で聞いてくださいました。お昼ご飯はプルコギを食べました。サンチュをくるむ食べ方を教えてもらい、翻訳機を使って会話をしながらの食事はとても楽しかったです。
１日のスケジュールを終え、みんなで一緒に「ピンス」を食べに行きました。
イチゴ、きなこ、チーズの３つをみんなで分け合い、話す言葉は違っても、日本語×韓国語×英語の会話で盛り上がりました。２日目もあっという間に終了！

ピンス　～韓国版かき氷です～

≪３日目≫

ホストファミリーのお母さんが朝ごはんを作ってくれました。チャプチェ、ナムル、茶碗蒸し、お味噌汁でした。「日本の味が恋しい？」と聞いてくれてお味噌汁を作っていただきました。この日は、韓国滞在中で一番の寒かったように思いました。池の水は凍っていて、水たまりも全て凍っていました。

王様が住んでいた宮殿で、Nahye が日本語と英語でたくさん説明してくれました。

≪６日目≫

帰国日、お母さんのご飯を家族みんなでいただきました。
そして、１人１人にあてて、手紙を書いたのでプレゼントすると、とても喜んでいただけました。嬉しかったです。お父さん、お母さんが、「次、韓国に来たら、また遊びに来て！」と言っていただけたのがすごく心に残りました。
空港まで、荷物はお父さんが運んでくれ、みんなと合流し、最後の食事をしました。
別れ際、韓国学生が T シャツをプレゼントしてくれました。一人、１人と握手をしてまた会う約束をしました。手荷物検査のところに入るまでみんな見送ってくれて、すごく寂しい思いになりました。帰りたくないと、思うくらいとても充実し、楽しい６日間でした。

≪韓国文化交流事業を体験して≫

初日、韓国学生と会うまでは不安だったのですが、会った瞬間、笑顔でとても歓迎してくれてすごく安心しました。言葉も、生まれ育った国も違うけれど、こんなにも仲良くなれるんだと心から感じました。冗談を言い合ったり、ふざけたり、たった６日間がとても濃い６日間となり、ライオンズの皆さん、学生の皆さん、ホストファミリーには感謝の気持ちでいっぱいです。またすぐにでも皆に会いたいです。
「また絶対帰ってくる」と約束したので、約束を果たせるよう、学生生活の残り、がんばる活力になりました。思い出がありすぎて、どれが１番とは言えませんが、この日本人６人と韓国学生と出会えて幸せです。本当に素晴らしい６日間でした。

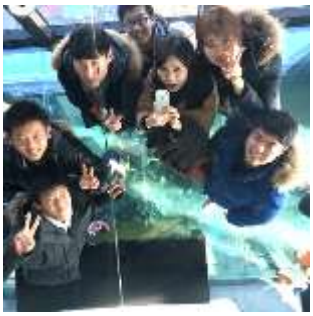
３５４－D 地区　３３６－A 地区
文化交流派遣事業を体験して

越智　颯

研修初日、移動の飛行機が 40 分遅れで出発。到着が遅れたにも関わらず、お世話になる派遣先のライオンズクラブの方、ホームステイの方が空港にて笑顔で迎えて頂きました。
また遅くなったにも関わらず、晩御飯を用意してくださっていました。
韓国での初日のご飯は「プルコギ」で美味しかったです。ご飯もそうですが、ライオンズクラブの方々の温かい心を感じた初日でした。

研修 2 日目、ライオンズクラブの会合に出席させて頂きました。その後、皆さんと昼食を頂き、色々な韓国の文化、生活習慣などの様々な話を聞きました。会合の後、買物やロープーウェーに乗り、韓国の綺麗な夜景を見ました。最高の夜景でした！
夕食では大きなカルビを食べました。ちょうどクリスマスイブということもあり、人の出がたくさんあり賑やかな街でした。

研修 3 日目、今日は日本でいう天王寺のような、レトロな町並みに行きました。かなり寒く、池も凍るほどの寒さでした。昼食は韓国のうどんを食べましたが、少し薄味で、日本のおかゆのような感じでした。夜には一緒に行った派遣生の友達とバッティングセンターやカラオケに行き、充実した楽しい一日でした。



研修 4 日目、韓国の高層ビルにあがり、63 階くらいだったと思いますが、高所恐怖症なので足がすくみました（笑）
スケート場へも連れてってもらい、慣れないスケートで筋肉痛になりました。
その後、みんなで、家族へのお土産などを買いに行きました。

研修５日目、今日は博物館や美術館へ行きました。広大な敷地の美術館で、かなりの距離を歩いたように感じました。昼食には「トッポギ」という日本で言うお餅を長丸にしたような食べ物をいただきました。韓国に来て一番辛いと思える食べ物でした。
夕食後、サプライズ誕生会を催しました。一緒に行った派遣生の 1 人が誕生日ということで、プレゼントを用意し、楽しく皆で盛り上がりました。
名残惜しいですが、明日は、とうとう帰国です。
お世話になったテハさん宅の皆さんには精一杯の感謝の気持ちを伝えたいと思います。

忘年餅つき大会

合田直司

１２月２１日（日）、毎年恒例となったスポーツ同好会主催「忘年餅つき大会」を行いました。朝は少し雨が降り、風も強かったのですが、昼からは雨もあがり、参加したたくさんの子供達は元気よく外で走り回っていました。

餅をつくのは経験がなく、先輩達の　見よう見まねで杵を振りかざしてはみたものの、実際にやると難しく、あまり上手くつけませんでした。みかん餅、いも餅など、次々と丸めていき、つきたての美味しそうな餅はみんなの大きな口の中へと消えていきました。

みかん餅、絶品です！オススメします。

前日からの準備に、伊藤会長はじめ奥様にも大変お世話になりました。大量のもち米洗米、ビル風特製おでんの仕込み。

みんな、おでんを楽しみに毎年参加しているようなものです。

「また今年も笑顔で過ごせたね」と口々に、また言いたい放題しながらのひとときは、もはや年の瀬行事にかかせないものになっているようです。

世代の交流を図るため、ライオンズライフをより一層楽しむためにも、また来年も開催して欲しいとつくづく思いました。

編集後記

「伊予路に春を呼ぶ」椿まつりは、２月２５日から始まります。今年の冬の厳しい寒さは、まだまだ続きそうですが春の訪れはもう少し先のようです。でも、一歩一歩と、春の風が吹き始めているのでは…。

さて、2014-2015 応報誌も発行から半年が経過しました。2015 年は、２０１４年よりも充実した内容で西条ライオンズクラブの活動を出来るだけわかりやすく伝えたいと思います。

また、昨年立ち上げた facebook ページも順調に更新しており、多くの方に見て頂いておりますので更新回数も増やして応報委員会メンバー一同頑張りたいと思います。

ＰＲ・応報委員会委員長　　盛實正人

■facebook ﾍﾟｰｼﾞ：https://www.facebook.com/saijo.lions/

発行者　会　長　伊藤正己
幹　事　加藤弘道
ＰＲ・応報委員長　盛實正人
編集委員　小野雅志・加藤誠也・加藤　茂
太田正宏・武智正人・福島　譲

例会日　毎月　第２・第４火曜日（12：30～13：30）
例会場　西条国際ホテル
発　行　西条ライオンズクラブ事務局
印　刷　プリントワールド ONO

西条ライオンズクラブ
〒793－0030　愛媛県西条市大町 771－1
西条国際ホテル１Ｆ
TEL(0897)56－3980
FAX(0897)56－9251
E－mail　saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://saijo-lions.org
facebook　http://facebook.com/saijo.lions/